8　本時の活動

幼児の活動	準備物	☆幼児の思い　◆教師の援助	◎ 環境構成

体を動かして遊ぼう

カセットデッキ・テープ・手具・フープ・長縄・短縄
一輪車・補助スタンド・竹馬・巧技台・ライン引き

４歳児　☆「大きい組さんみたいに縄跳び跳んでみたいな」
◆手の使い方や，跳ぶタイミングの具体的なコツを知らせ，自分なりにやろうとする姿を認めていく。
☆「できないからやらない」「やりたいけど、どうするの？」
◆遊びの楽しい様子を見せたり，誘ったりして面白さを伝え，遊びに入るきっかけ作りをする。

５歳児　☆「門まで行くぞ！」「一人で乗れるようになりたいな」「〇〇ちゃんみたいに乗れるようになりたいな」
◆頑張っている姿を認めたり励ましたりしながら，自分なりの目当てが達成できるようにする。
☆「〇〇くん，一緒にしよう」「先生、見て見て！ここまでできたよ！」
◆教師も一緒に遊び，教師や友達と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを味わえるようにする。

竹馬

◎つま先に重心がかかりやすく，乗りやすいように，いろいろな高さの台を用意しておく。
◎自分で歩いた距離がわかり，自分なりに目当てがもてるよう，目安になる印などを用意する。

長縄・短縄

◎リズムに合わせて取り組めるよう，ダンスコーナーの近くに短縄を置いておく。
◎長縄は，関心が高まるように，周囲からよく見える場所を確保し設置する。

おはぎ

◎いろいろな跳び方が経験ができるよう，マス目の幅を，狭いものから広いものへと変化させる。
◎自分たちで準備をしたり，幅を考えたりしながら楽しめるように，ライン引きを用意しておく。

一輪車

◎怖がらずに挑戦できるように補助スタンドを用意し，様子を見ながらスタンドの幅を調節する。
◎バランスがとりやすいように，フープなどを用意する。
◎友達と一緒に楽しさが共有できるよう，用具を工夫し，友達と一緒に挑戦したり，楽しんだりできるようにする。

ダンス

◎自分たちで遊びを進めていけるよう，デッキに印を付け操作しやすいようにしたり，入れ物の工夫をしたりし，自分たちで曲が選びやすいようにする。
◎なりきって楽しめるよう，手具やマイクなどを用意しておく。

友達と一緒に遊ぼう

ライン引き・バトン・カラーはちまき・アンカーたすき・けん玉ボード・こま台・宝

４歳児　☆「私も欲しい」「大きい組さん何やってるの？」
◆教師も一緒に遊びに参加し，ルールを知らせることで，５歳児と共に遊びを十分に楽しめるようにする。
☆「ぼくも走りたいな」
◆教師も仲間となり参加することで，５歳児の遊びに目が向くようにする。

５歳児　☆「一緒にけん玉をしよう。」「〇〇君凄い！１０回続けて出来てる！」
◆友達の姿を伝えたり，個々に頑張っている姿を具体的に認めたりしながら，友達と一緒に挑戦意欲を高めていけるようにする。
☆「今日もたくさん宝をゲットするぞ」「宝をとって！」「いいよ」
◆友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わいながら，自分たちで遊びを進めていけるように，幼児の様子をとらえながら必要に応じて言葉かけをする。

けん玉・こま

◎できた回数が自分や友達に目で見て分かるようにけん玉ボードを用意し，挑戦する意欲が高まるようにする。
◎高さ・大きさが異なるこま台を用意することで，新たな挑戦意欲がもてるようにする。

リレー

◎チームの友達が分かるように，カラーはちまきやアンカーたすきを用意する。
◎自分たちで準備をしたり，遊びを進めたりする楽しさが感じられるように，用具を準備しておく。

お宝鬼ごっこ

◎自分たちで準備をし，遊びを進めていけるようにライン引きを用意しておく。
◎文字だけではなく，カラーの宝も用意し，年少児も参加しやすいようにする。

秋の自然物で遊ぼう

どんぐり・まつぼっくり・種・ストロー・マジックロープ・はさみ・ボンド・紙粘土
マーカー・カップ・段ボール・セロテープ・ビニールテープ・ブルーシート

４歳児　☆「私も作りたい」「昨日の続きをしたいな」
◆自分なりのイメージで好きな材料を選び，周りの友達の様子を知らせたり教師もアイデアを出しながら一緒に作ったりする。
☆「わあ、これなんだろう！」
◆初めて見る素材への不思議さや驚きに共感したり図鑑等を用意したりして，興味がもてるようにしておく。

５歳児　☆「木の実を使って飾りを作りたいな」「見て！見て！できたよ！」「凄い！私も作りたい！」
◆自分でイメージを膨らませながら取り組む姿を認め，意欲的に遊びを進めていけるようにする。
☆「〇〇くん，おもしろいね」「〇〇ちゃんと一緒にしよう」
◆友達の様子を知らせたり，できたもの見せ合ったりすることで，新たなイメージを膨らませたり，目当てをもって取り組めるようにする。

秋の自然物を使って遊ぶ

◎自分のイメージしたものを作ったり，試したり工夫したりしながら楽しめるよう，いろいろな材料を準備し，使いやすいよう表示や分類をしておく。
◎友達と一緒に作ったものを確認したり，他の幼児の気付きにつながったりするよう，展示場をつくり，次への意欲を高めていけるようにする。

9　評価の観点
〇幼児（評価する時の幼児の姿）
●教師

４歳児　〇体を動かして遊ぶことを楽しんでいたか。
〇好きな遊びを見つけて，教師や友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいたか。
●幼児同士がかかわって遊ぶことができるような環境の工夫や援助をしていたか。

５歳児　〇自分なりの目当てをもち，意欲的に取り組んでいたか。
〇友達と一緒に相談したり，工夫したりしながら遊びを楽しんでいたか。
●幼児が自分なりの目当てをもち，意欲的に活動できる環境の工夫や援助をしていたか。
●幼児同士がかかわり，相談したり，工夫したりしながら遊ぶことができるように環境の工夫や援助をしていたか。